

よいいた



支所だより

第73号

2012.10.15

10

与板のゆるキャラデザイン決定！



はじめまして！
よいたん
です。

最優秀賞受賞者 大阪市 塩崎まさよさん

キャラクター愛称：よいたん



今年度のふるさと創生基金事業で「よいいたキャラクター・デザイン」を作成します。8月末までにデザインの公募を行つたところ、市内はもとより全国から121点の応募をいただきました。9月末にあるさと創生基金事業実行委員会で審査を行つた結果、大阪市在住の塩崎さんの作品「よいいたん」が最優秀賞に決定しました。今後はこのデザインを基に「ゆるキャラ」や各種グッズ作成を行い、与板地域のマスコットキャラクターとして活用していく予定です。皆さんも応援してくださいね。

↑実行委員による選考会の様子(9月27日)

与板十五夜まつり



与板十五夜まつり
2012

笑顔と歓声に包まれ
活気に満ちた3日間



与板十五夜まつり



↑北新町神楽組、屋台組が述べる口上も伝統の慣わし
祭礼の奥深さを感じる、緊張感漂う瞬間だ

夜になると、いよいよ登り屋台。花組年行司が提灯を灯し、北新町社壇をお迎えに行くと、社壇が出発し、3台それぞれの屋台の前で、巡行の無事を祈り、祓い清

神輿の順路に先立ち、地域内約1、300世帯を祓つて回る。残暑厳しい難事。これにかかる歩数は3万歩を超えてしまう。

まつり当日の朝、都野神社の御

「北新町には、お祓いという神事を預かる責任がありますから、厳かなものです」

夜祭といえば、熱く燃え上がる祭という印象が強いのだが、

「山田繁雄さん。与板十五夜祭といえど、熱く燃え上がる

「まつりが終わると、すっかり

するんだよ。無事に終わってよかつたなあ」とね」としみじみ語るのは、山田繁雄さん。

「北新町には、お祓いという神事を預かる責任がありますから、厳かなものです」

「まつりを支えている。多くの人の志が与板十五夜



↑古来から、獅子頭に噛んで
もらうと健康になるといわれる



↑各戸で悪魔を祓い、五穀豊饒・商売繁盛・家内安全を祈願

めの舞を行う。そして、最後の

屋台が奉納されたのを見届けると町内へ帰り、翌日に備える。時計の日付は変わっている。

「体力的に厳しくなってき

た」と、後継者の問題に頭を抱える山田さん。「今年、北新町には小学生が一人もいない。後

継者の育成は難題」と話す中、希望の灯りは消えてはいない。

一昨年から正式に太鼓を始めたという小熊智博さんは、「江戸時代から受け継ぐ大役を、子ども達にも伝えていきたい」と話す。隣で父の太鼓に聞きた入るのは、「僕も太鼓をやりたい」という大斗くん(6才)。

与板天地人行列

勇壮に出陣



みずは
神保瑞翔さん(市内)扮する、与板城主直江兼続公の威勢の良い掛け声を合図に、甲冑姿の与板中学校生徒 28 人とと共に与板地域を練り歩きました。お船の方役吉原愛さん(市内)も、観客の声援に笑顔で応えました。(10月6日)



行列を もっと楽しむ♪ イベント満載

天地人行列をさらに盛り上げようと、与板観光協会主催による「与板観光まつり」では、お船なべのサービスや演歌の祭典など、子どもから大人まで楽しめるたくさんの催しを開催。華やかな一日となりました。



↑バルーンパフォーマンス

ゆっくり運転してください!

秋の全国交通安全運動

「チビッ子指導隊」(与板幼稚園年長児)が元気に登場。(9月25日、28日)また、与板町交通安全協会主催の「交通安全 Yoita 大会・コンサート in 与板」では、県警音楽隊と与板中学校吹奏楽部のコラボ演奏を楽しみました。



↑「交通安全 Yoita 大会・コンサート in 与板」(9月22日)





馬と仲良くなれたよ

ポニーとのふれあいを通して豊かな心を育てようとする「グラウンドポニースクール」が与板小学校で開催されました。1・2年生を中心に、乗馬やえさやりを体験し、「ドキドキしたけど楽しかった」と、貴重なふれあいを楽しみました。(9月14日)



黄金色の稲穂を収穫

与板小5年生が5月に作付けしたコシヒカリが見事に実り、稲刈り・はざかけを体験しました。

(9月25日)

大地の芸術祭を見学

与板子ども会が十日町・津南で3年に一度だけ開催される「大地の芸術祭」を見学。壁一面、手作りの葉でいっぱいの作品「みどりの部屋」では製作展示にも参加しました。(9月17日)



最後の上映に喝采 なつかしの映画上映会

「高島座」の廃業により、今年が最後の開催となる「愛ラブ与板」主催の上映会。名残を惜しむ観客で会場は立ち見が出るほどの満席。股旅芝居も上演され、拍手喝采に包まれたラストステージでした。(9月29日、30日)

10月21日(日)は
新潟県知事選挙の投票日です

【問】選舉管理委員会(大手通西分室) ☎ 39・2241



お知らせ



臨時開催!

資源物の拠点回収

11月11日(日)

時間 || 午前9時～正午

場所 || 与板支所車庫棟

与板支所車庫棟で資源物の拠点回収を実施します。引取場所に持ち込んでいただければ無料で引き取ります。多くの方のご利用をお待ちしております。

回収品目は家庭から出た、リユースびん、古着、食器類、小型家電、びん・缶・ペットボトル、古紙類、使用済みてんぷら油、靴、かばん・ベルト、ミックスペーぺー(写真、シュレッダーゲミ、牛乳パックなどの加工紙)です。

詳しい回収品目や出し方等は、市政だより7月号と一緒に配布した『長岡市ごみと資源物の分け方出し方 概要版』の8ページをご覧ください。不明な点は問い合わせください。

【問】市民生活課環境係

☎ 72・3160



在宅介護者の集いを開催します

中之島地域と合同の「介護者の集い」を開催します。介護者同士が日頃の介護の思いを共有したり、情報交換する場です。今回

は、弥彦・寺泊方面へのお出掛けを計画しました。お気軽にご参加ください。

日時 || 11月9日(金) 午前9時30分～午後3時30分

場所 || 弥彦村・寺泊方面

内容 || 弥彦神社菊まつり散策・寺泊で昼食・情報交換・買い物など

参加費 || 2,000円(昼食代など)

申込 || 11月2日までに長岡市社会福祉協議会与板支所へ

☎ 72・4714

山古志散策スタンプラリーを実施中です

越後みしま竹あかり
街道

3種類以上集めると素敵な景品がもらえるよ!また後日抽選で特産品が当たるかも♪



山古志地域のイベントやお店を巡ってスタンプを集めよう!
三島の町並みが残る脇野町本町通りに並べられた竹灯籠の神秘的な灯りをご堪能ください。

【問】市民生活課環境係

☎ 72・3160



地域総合案内所 茶坊主(山古志支所内)にてスタンプ台紙と、

散策に便利なマップをお渡しします。土日も開いていますので、お気軽にお越しください。

開催期間 || 11月4日(日)まで

※台紙の受付は11月11日(日)まで

【問】長岡市山古志地域ふるさと創生基金事業実行委員会事務局(山古志支所地域振興課内)

☎ 59・2328

行き || 長岡駅大手口9番線線午後5時30分発、帰り || 脇野町バス停午後8時30分発

料金 || 大人500円、小学生200円、未就学児無料

※会場付近の道路には駐車されないよう御協力をお願いします。

【問】ライトアップ実行委員会事務局(三島支所産業建設課内)

☎ 42・2249

◇「てんこもり号特別便」を活用ください。
行き || 長岡駅大手口9番線線午後5時30分発、帰り || 脇野町バス停午後8時30分発

料金 || 大人500円、小学生200円、未就学児無料

※会場付近の道路には駐車されないよう御協力をお願いします。

【問】ライトアップ実行委員会事務局(三島支所産業建設課内)

☎ 42・2249

竹灯籠点灯式、午後4時30分一斉点灯、ミニコンサート、屋台村

場所 || 三島地域 脇野町本町通り(雨天決行)、車でお越しの際は三島支所駐車場をご利用ください。(会場まで無料シャトルバスを運行します。)

クマの出没に注意！

クマのエサであるブナが凶作となった今秋は、人里近くまでクマが多数出没しています。山間部への行楽等にお出かけの際は、十分注意しましょう。

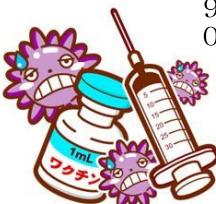
【問】地域振興課地域振興・防災係 72・3101



65歳以上の皆様へ 季節性インフルエンザ予防 接種を受けましょう

希望する人は、医療機関にお問い合わせください。接種の際は、医療機関にある注意事項をよく読み、医師の問診を受けてください。

期日＝平成25年3月31日まで
場所＝市内の実施医療機関など
(県内の実施医療機関でも可)
対象＝長岡市に住民登録があり
①接種日の満年齢が65歳以上
②接種日の満年齢が60歳以上
65歳未満で、心臓・じん臓・呼吸器などに障害がある(それぞれ1級。障害者手帳を持参)
料金＝1,050円(生活保護世帯は無料、被保護者証明書を持参)



【問】市民生活課保健係

72・3190

秋の火災予防運動

『消すまでは出ない行かない
離れない』(全国統一標語)

期間＝11月9日(金)～15日(木)

冬に向けて、暖房器具など火気を使用する機会が増え、火災

トイレの水洗化工事(し尿淨化槽の廃止も含む)やこれに付随する排水設備工事をしている方は、生活環境向上のため下水道への接続工事をしてください。

【問】与板消防署予防係
72・2572

公共下水道に接続を

が多く発生する時期です。火災は、大切な命や財産を一瞬で奪ってしまいます。火の取り扱いには十分注意し、住宅用火災警報器を設置していないお宅は、急いで設置をお願いします。

森林整備研修会 参加者募集

枝打ち、間伐等の体験を通して、森林のあり方・手入れの大切さなど学んでみませんか。

日時＝11月17日(土)

午前9時～正午

会場＝長岡市寺泊夏戸吉竹
内容＝間伐体験、薪づくり等
定員＝先着20名

参加料＝無料

申込＝氏名、住所、生年月日、



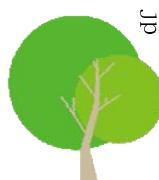
電話番号を記入の上、ハガキ、Fax、メールにてお申し込みください。〒940・8567 長岡市四郎丸町173-2 中越地区林業士会事務局(長岡地域振興局農林振興部林業振興課内) 38・2572、Fax 38・2674、Eメール minagawa.hiroki@pr.ef.niigata.lg.jp

光が命を守る！

反射材 無料でさしあげます

与板警察署では、夜間の歩行中の交通事故を防止するため、「反射材」を無料でさしあげています。数に限りがありますので、お早めにおいでください。

【問】与板警察署交通課 72・0110



キラリと光る★与板の宝

たまてばこ

第18回目は…

井上 正子さん(楳原)

今年9月に、めでたく100歳!

「私の100年物語」



「100歳ねえ…気がついたらなっちゃってたのよ。」

麻布十番の煎餅屋で育った正子さん。気持

ちの良いもの言いにも、江戸っ子の粋を感じます。

「まさか、はるばる新潟に来るなんてね…」

昭和20年4月、**強制疎開**で脇野町に来たのが33歳の頃。疎開児童の寮母として働き、終戦後の10月から、のこぎり工場に勤務。工場が解散すると、脇野町小学校の衛生婦、養護婦を経た後、昭和35年、役場に入庁。この年、初めて**年金制度が開始**され、正子さんは年金の説明に追われたそうです。「35歳以上は月150円、20歳だと100円の時代よ。」

昭和40年、当時女性の定年であった53歳で退職。

この時、夫を戦争で失っていた正子さんに転機が…

「結婚するつもりはなかったの。でも、**子どもを育ててみたかった**。それで、この家に来ることにしたのよ。」

現在の生きごとに縁あって嫁ぎ、家族ができました。ご主人と一緒に、運送会社まで立ち上げた正子さん。これまでの人生を振り返って語ります。

「嫌なことは全部戦争のせいよ。でも、とにかく**働くことが楽しかった**。60代からの孫守りも楽しくて、ずっと幸せだった。ただ一つ言えることは、**人は一人では生きられない**、ということ。今も家族や地域の人人が私を気にかけて、声をかけてくれる。ありがたいわね。」

100年にわたる人生の集大成は、『感謝の心』なんですね。正子さんの人生ぜんぶが光輝く宝物★

■ 10月の納期限は10月31日(水)

市民税・県民税3期、国民健康保険料4期

後期高齢者医療保険料・介護保険料7期

くらしのカレンダー 11月

1 木	
2 金	
3 土	文化の日 たちばな健康マラソン大会（与板地域勤労青少年ホーム駐車場S/G） 【文祭】「芸能発表」（与板体育館）、「囲碁大会」（与板地域勤労青少年ホーム）
4 日	ふいごまつり「鉄と火のカーニバル」 幼稚園フェア 【文祭】「謡曲大会」（小川屋）
5 月	
6 火	ぴょんぴょんくらぶ（幼稚園）
7 水	
8 木	3歳児健診（三島保健センター）
9 金	ぴょんぴょんくらぶ（幼稚園）
10 土	
11 日	いきいきフェスティバル 【文祭】「かるた大会」（与板地域勤労青少年ホーム）
12 月	行政相談（与板支所2階男子厚生室）
13 火	ぴょんぴょんくらぶ（幼稚園） 米百俵号巡回（幼稚園）
14 水	
15 木	
16 金	ぴょんぴょんくらぶ（幼稚園）
17 土	【文祭】「作品展」（～18日）
18 日	保育園作品展・バザー（保育園）
19 月	赤ちゃん相談（与板保健センター）
20 火	ぴょんぴょんくらぶ（幼稚園） ウイルながおか出前相談室（与板保健センター）
21 水	特設支援センター（保育園）
22 木	誕生会（幼稚園）
23 金	勤労感謝の日
24 土	
25 日	
26 月	
27 火	新入園児保護者会（幼稚園） ぴょんぴょんくらぶ（幼稚園） 離乳食相談・試食会（子育て支援センター）
28 水	支援センター健康相談（子育て支援センター）
29 木	
30 金	ぴょんぴょんくらぶ（幼稚園）

※【文祭】=地域文化祭

与板地域の人口 (H24.10.1 現在) ※ () 前月比			
世帯数	人口	男	女
2,182世帯 (+19)	6,826人 (+3)	3,346人 (±0)	3,480人 (+3)

※外国人世帯・人口を含む